

No. 1552

# バルセロナ展

— 神奈川・鎌倉 —

20世紀美術の土台を築いた、スペイン・バルセロナ地方の芸術運動を紹介する「芸術の都バルセロナ展」が、5月23日から6月28日まで鎌倉の県立近代美術館で開られています。

開会式にはバルシア駐日スペイン大使も出席してあいさつ。

天才建築家ガウディの作った二人掛けの組みいす。鉄を初めて素材に用いたゴンザレスの彫刻。「青の時代」のピカソの「スーブ」。ダリの「戦争の顔」など35人の作品、140点が展示され美術ファンの関心を集めています。

# 竹下氏、総裁選出馬へ

— 20億円パーティー —

「田中政治のあとつぎは私だ」と突然の総裁選出馬表明をした二階堂田中派会長と、主導権を争っている竹下自民党幹事長の資金集めパーティーが5月21日東京プリンスホテルで開られました。一枚3万円のパーティー券を6万枚以上、売り上げ約20億円とか。

会場は延べ1万3,000人を超す出席者であふれる中を、奥さんと共に登場した竹下さんは田中派議員141人中120人も出席したとあって自然と笑顔がこぼれます。

ニュー・リーダーでライバルの一人、安倍自民党総務会長の熱のこもった激励。つづく社会、公明、民社の野党三書記長のあいさつも永年の国会対策でのつきあいのおかげでしょうか。

竹下さんは「国民の声に耳をかたむけながら燃焼し尽すことが私に与えられた最後の使命だ」とあいさつ。場所中の横綱千代富士、大関北勝海も激励にかけつけ事実上の出馬宣言に花をそえました。

十月末に行なわれる総裁選に向けて第一の関門は突破したといえそうです。